

【3月10日】

式場の後片付けと決意集会

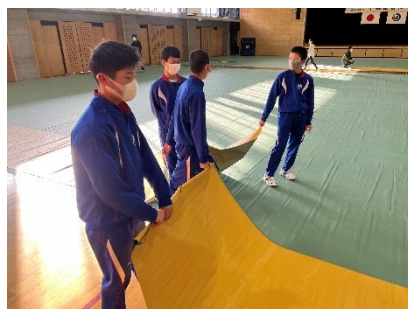
— 一次年度に向けた1、2年生の動き出し —



卒業式の翌朝、登校した1、2年の生徒によって、後片付けが行われました。学びポケットや生徒玄関前ホワイトボードの呼びかけの言葉に、すぐさま動いた30名ほどの生徒たちの力で、あっという間に後片付けは終了しました。

生徒玄関に置かれたホワイトボードに書かれた片付けボランティアを募るメッセージを見た2年生男子は「早く行こ！行こ！」と仲間を誘い、

体育館に向かいました。卒業式の準備、校内の清掃、そして、この日の式場の片づけと、卒業生のために積極的に動く在校生の姿が印象的でした。



1時間目は、2年の級長会が、リモートで決意集会を進めました。

前日の卒業生の答辞の動画を視聴し、感動的な式の雰囲気を感じながら、卒業生たちがどんな思いで卒業したのかを知りました。後輩の自分たちに北中を託した卒業生の思いは、映像を見つめる後輩たちにしっかり受け止められました。



その後、3年主任のY教諭の話聞いた在校生たちは、北中をこれまで牽引してきた先輩たちの偉大さと、北中を託された自分たちの責任の大きさをひしひしと感じたようです。

2年級長会長のY・S君が、リーダーを代表して、先輩たちがなくなった後の北中をしっかり高めていこうと全校生徒に呼びかけました。リモートではありましたが、生徒たちは各教室で彼の映像を一心に見つめ、真剣な表情で聞き入っていました。新しい北中のスタートとしてふさわしい集会でした。

